

心のふるさと 廣田の杜に 日本人の魂の調べが聴こえる！

廣田神社浪曲寄席

第三回

明治大正昭和を通じ、庶民の喜怒哀楽を平易な言葉で語り続けてきた浪曲は、日本人の心の琴線に触れ、広く共感を集めた国民芸能でした。廣田神社浪曲寄席は、現代社会でともすれば失われがちになる人と人とのコミュニケーションを回復し、心の通い合う地域社会づくりの一助に、皆様のおさやかな交流の場となるよう開設されました。隣近所お誘いあわせて、ご来場下さいますようお願い申し上げます。

演目

発明王豊田佐吉 天中軒涼月



「発明王豊田佐吉」 芦川淳平・作

静岡県浜名湖のほとり鷺頭村に大工のせがれ佐吉がいた。佐吉は父の跡を継いで大工の修業をするより、新しい発明に夢をはせ本ばかり読んでいた。ある日、農作業に加えて機械作りをしている母が、納期の遅れたことを仲買人から責められて困っているのを見た佐吉は、もつと便利な機械作り機械を発明して母を助けようと決意する。日に夜を継いだ苦心の末、新型の織機をついに完成、のちの自動織機開発への第一歩となる。

天中軒涼月 静岡県湖西市出身。西奈栄美の名で民謡歌手、演歌歌手として活躍していたが、平成二十三年五代目雲月に入門。涼月を名乗る。力強い声と芸に対する真摯な取り組みでオリジナリティな新作にも果敢に挑戦し、東西を通じて実力派女流浪曲家の一角を占めるに至っている。

越前竹人形

天光軒新月



「越前竹人形」 水上勉・原作 芦川淳平・脚本

越前の雪深い山里の村竹神村で竹人形作りの名人喜左衛門が死んだ。跡継ぎの喜助はある日、父の墓参りに来た玉枝の姿に、母の面影を重ねてしまう。玉枝は父がなじみの遊郭の女だったが、喜助は玉枝のやるせなくもいとおしい姿が忘れられず結婚を申し込む。一途な喜助の申し入れを受けて翌年玉枝は竹神村へ嫁入りする。玉枝を大切にしている喜助だがどうしたわけかその体には決して触れようとしなかった。悶々とする玉枝のもとに、偶然彼女の秘めた過去を知る男がやってくる。水上勉が描く悲しい女の運命を浪曲で挑む新月のライフワーク作品。

三味線 虹 友美

ご案内 芦川淳平

平成30年3月31日(土)

開場/午後1時半 開演/午後2時

会場 廣田神社参集殿大広間

西宮市大社町7-7 電話0798-74-3489

入場料 1000円

■主催 西宮浪曲を楽しむ会(お問合せ 河野0798-72-8816 後藤090-6603-6300) ■協力 廣田神社 ■後援 西宮市 西宮市教育委員会 西宮市文化振興財団

■協賛 (いろは順) ■

今津港湾荷役(株) 阪神米穀(株) 阪神低温(株) 日本管財(株)

西宮広田郵便局 谷山商事(株) (株)ヤマサ環境エンジニアリング

ケーキハウスツマガリ 栄興電機工業(株) (株)指月電機製作所

以上のご協賛をいただいたお蔭で低料金での開催が可能になりました。厚く御礼申し上げます。

第3回廣田神社浪曲寄席

FAXでのお申し込みは 072-744-3176

この用紙に黒のボールペン、もしくはサインペンで必要事項をご記入の上送信下さい

フリガナ		参加人数
お名前	様	人
ご住所	〒□□□-□□□□	
電話番号(携帯可)	()	

■お問合せ・お申し込み先 / (河野)0798-72-8816 (後藤)090-6603-6300

廣田神社までのアクセス

電車とバスでお越しの場合

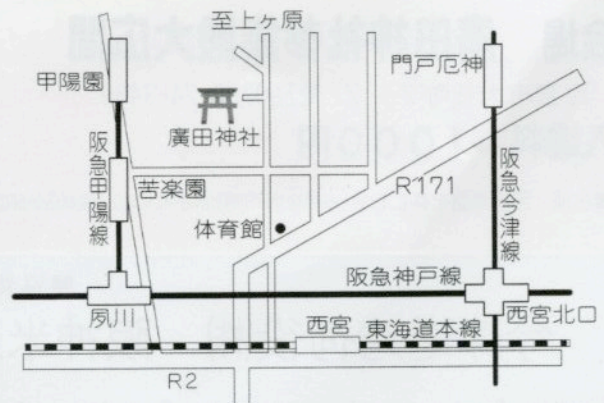
阪急電車：西宮北口駅南口より阪急バス甲東園行き乗車→廣田神社前停下車

阪神電車：西宮駅北口より阪神バス山手東廻り乗車→廣田神社前停下車

J R : 西宮駅北側より阪急バス甲東園駅行き乗車→廣田神社前停下車

お車の場合(無料駐車場あり)

国道171号線室川町交差点(市役所前線と171号線との交差点)を北上、正面の鳥居のすぐ左側の道をさらに北上すると左手に大鳥居があり、そのすぐ北側数メートルのところに参拝者専用駐車場あり(台数に制限あり)。



廣田神社 住所 / 西宮市大社町7-7